

日置市

## 東市来地域生活学校

## 団体の紹介・活動の目的

本生活学校は、昭和44年に設立された団体です。現在は、地域内に住む女性22人のメンバーで構成し、身近な課題の解決と会員の自己啓発を目指して、会員相互に助け合いながら、様々な実践活動に取り組んでいます。

心豊かで活力と潤いのある地域社会づくりに向け、身近な生活課題や地域課題の解決を目指して実践活動を行っています。今年度は、福祉問題や環境問題、食品ロスの問題に加えて、喫緊の課題である自然災害への対応等を新たに取り入れて活動を始めています。これらの活動を通して自分自身を高めるとともに、仲間の輪を広げながら、積極的に社会参加を推進する中で、安心・安全で住み心地のよい地域づくりを目指しています。

## 活動の内容

高齢者や障害者の施設訪問を通して、福祉の問題を考えたり、マイバッグ運動に参加することにより環境問題について取り組んだりしています。また、食品ロスの問題にも取り組み、身近で実践可能なところから活動を積み上げていこうとしています。さらに、近年の全国各地における自然災害を受け、防災についても課題意識をもって取り組んでいます。

様々な活動を通して、会員一人一人が他者との関わりの中で、楽しみとやりがいをもって積極的に社会参加していけることを目指しています。

## 連携・協力している団体など

東市来地域女性団体連絡協議会（女性連絡協議会、生活研究グループ、母子寡婦福祉連合会、食生活改善推進員連絡協議会、JA・商工会・PTAの各女性部）

①



「バザーの出店」

地域文化祭の開催に合わせて、今年もバザーを出店しました。うどん・そばの販売と衣料品・食器などの販売のほか、初めての試みとして、食料品の再利用を意図した「フードライブ・コーナー」も設けました。

②



「マイバッグ運動の実施」

地域にあるスーパーの店頭で調査及び啓発活動を行いました。活動では、地域の衛生自治連合会も一緒になり、調査や啓発用のティッシュ配布や声かけなどの活動に取り組みました。

③



「防災教室の実施」

今年の活動に取り入れた防災について、市の出前講座を活用した学習会を開催しました。会場には、メンバーの持参した備え付け防災グッズの展示も行い、意義ある学習会となりました。

④



「日置地区交流集会の開催」

地区内の6学校に加えて、初めて鹿児島市内の3学校も参加した集会となりました。活発な意見交換を通して、共通する課題や今後取り組むべき新しい課題について示唆を得ることができました。